

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2024年 2月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I： 該当なし

区分 II： 該当なし

区分 III： 該当なし

その他： 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	1号機	放射性ドレン移送系タービン建屋高電導度廃液系サンプ(C)ポンプ(F)において、点検後の確認運転時に動作不良(ポンプ付の自動空気抜き弁の閉固着による汲み上げ不良)が認められたため、当該ポンプを点検・修理。 なお、高電導度廃液系サンプ(C)ポンプ(C)にて排水可能であり、問題なし。	GⅢ	2月6日
2	2号機	純水補給水系純水積算流量計バイパス弁において、作業のため弁を全閉したところ弁シート部に漏えいが認められたため、当該弁を点検・修理。 当該弁は、全開運用のためシート部の漏えいによる影響はない。	GⅢ	2月5日
3	3号機	計装用圧縮空気系除湿装置(B)において、除湿切替工程時に「工程進行不良」警報の発生及び塔切替(昇圧)工程用の継電器に動作不良(固着)認められたため、当該継電器を点検・交換。 なお、計装用圧縮空気系除湿装置は(B)から(A)へ切り替えを行い、計装用圧縮空気系の除湿に影響はない。	GⅢ	2月4日